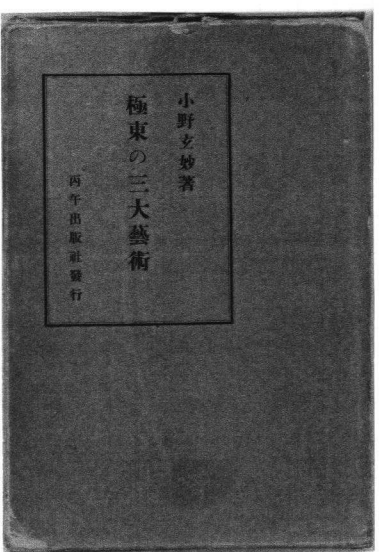


小野玄妙 げんめう 佛教典籍學・佛教美術史學者、文學博士。明治十六年（二月）二十八日神奈川県横濱生れ、昭和十四年（八月）二十七日歿（八八三—九三九）。浄土宗僧侶。俗名金次郎。號「楞學」人。第一教區宗學教授を経て浄土宗大學在學中、雜誌「宗教界」編輯に關はり、出席不定を以て除籍處分、爾後獨學。のち望月信亨の下に「佛教大辭典」、日大「日本佛教全書」編纂に參劃、更に日大「大藏經」編輯主任となる。高野山大學教授、東洋大學教授を務めた。

著書に「佛教美術概論」、日大「佛像の研究」、日大「極東の三大藝術」（大正十三年五月）、「二十五日丙午出版社」等。



小野玄妙著  
極東の三大藝術

丙午出版社發行